



利用者さま、ご家族さまへ情報をお届けします



今回のクイズは、お子さんやお孫さんと楽しめる「いじわるなぞなぞクイズ」です

☆頭をやわらかくして、すこし意地悪に考えてくださいね♪

1. いま、なんじ？
2. 幼稚園、小学生、大人の中で、一番大きいのは？
3. 3匹の動物をつれて鬼退治をした桃太郎、さて桃太郎が一番最初に出会ったのは誰？
4. リンゴとスイカとバナナをつんだトラックがカーブを曲がる時何かを落としました。なにでしょう？

(山田・看護師)



「弱者は仏であり、宝である」

先月26日に、神奈川県相模原の障害者施設「津久井やまゆり園」に男が侵入し、利用者の方を多数殺傷するという大変痛ましい事件が発生しました。犠牲になられた方、ならびにご遺族の方に対しましては、心からご冥福とお悔やみを申し上げます。また、負傷された方に対しましては、一刻も早いご回復をお祈りいたします。

「弱者は仏であり、宝である」という言葉があります。訪問先で障害を持った高齢者の小さなお孫さんが「杖を取ってきてあげる」「これ食べる？」と優しい言葉を掛けたり、食事の心配をしたりするところを見かけます。また、兄弟に障害を持った子供たちも、健常者も障害者もお互い何も区別なく一緒に笑ったり、抱きついたり楽しそうに遊んでいる所を見ることがあります。

人は弱者に対する態度でその人の人格の高さが表わされます。人間としてまず身につけなくてはならない一番大切な「他者への思いやり」「慈悲の心」は学校や教科書だけでは身に付けるのは難しい。やはり家庭生活の中での実体験を通し育むものだと訪問を通して気づかされました。ですから弱者が近くにいることが重要で「弱者は仏であり、宝である」とは全くの至言であります。

感謝されることや評価されることが少なくても、障害者施設で言葉や身体が不自由な障害者相手に一生懸命に働く職員や、在宅で365日24時間大変な介護をされている方など社会はもっと尊敬の念を持って、高く評価をしなくてはならないと思います。弱者の幸福を心から望む態度はとても尊いことです。

戦場の天使、フローレンス・ナイチンゲールは「私たちは、人間とは何か、人はいかに生きるかをいつも問いただし、研鑽を積んでいく必要がある」と言葉を残しています。そういった真摯な態度で日々を過ごすものに、必ず幸せがやってくると信じています。

(熊澤・理学療法士)



中部メディカル新聞は皆さまの情報をお待ちしております

中部メディカル 訪問看護ステーションの理念

- **こころを大切に** (ご本人とご家族のこころを大切にします)
- **連携を大切に** (地域のケアチームと親密で良好な関係を築いていきます)
- **スピードを大切に** (出来る限り早く対応して信頼されるステーションを目指します)



訪問看護、訪問リハビリについてのご質問ご相談のお電話、メールをお待ちしております。

事業所番号 NO.2361390186

中部メディカル 訪問看護ステーション



〒463-0048 名古屋市守山区小幡南三丁目 17-31 B-3
 TEL 052-792-9802 FAX 052-792-9803
 携帯 080-5298-9513
 E-mail chubucare@arion.ocn.ne.jp
 HP <http://www.chubu-med.com>



中部メディカルのスタッフ便り



言わずと知れた名古屋名物きしめん！久しぶりにうどん屋で「きしめん」を食べたのですが、つゆと平たい面が絡み合っていてとても美味しかったです。名古屋出身ではないので何故麺が平たいのか、何故きしめんという名前なのか？不思議に思い調べてみました。

キジの肉を入れた「きしめん」から発展したのではという説。紀州出身の者が熱田伝馬町で作った「紀州麺」がなまった説。室町時代初期の書物に書かれている「梟子麺（チーズ・ミエン・けしめん）」がなまった説。

きしめんが平たいのは「尾張、三河の儉約気質が早くゆでられ節約できるように」平たくした。でも実際は麺のゆで時間は形状より水分量や保存などの違いの方が影響しやすく、この説はキジ麺説を面白おかしく当てはめたものと言われています。多湿な気候のこの地域では、八丁味噌が代表するように濃厚な味や風味が大好き。ツユの乗りが良いように平たい麺が必然的に生まれたとも言われています。

名前、起源とも諸説あり実は定かではありません。謎なきしめんですが調べているうちにまた食べたくなりました。皆様からのなごやめしプチ情報お待ちしております！

(伊藤・看護師)



スタッフのほっと一息



今回は東区にある「鶏神」さんへ行ってきました。明るくおしゃれな店内で店員さんも笑顔で接客してくれます。数あるメニューから、「鶏白湯らーめん」750円を注文しました。鶏チャーシュー、日替わり野菜（この日はカボチャ）がついています。スープは濃厚でポタージュスープのようなクリーミーさで、全部飲んでしまいました。細麺と絡み合ってやみつきになりそうです。別メニューに「濃厚白湯らーめん」があったので、いったいどんな味なのか気になるところです。特製(煮玉子・ローストビーフ・鶏チャーシュー・穂光メンマ)トッピングのローストビーフもすごく美味しそうなので、次回は食べようとすでに決めています！みなさんのオススメらーめんをぜひ教えて下さい♪

(三宅・看護師)



油断大敵！ 室内熱中症について



毎日暑い日が続きますね。救急搬送される熱中症患者の4割は室内（家の中）とのこと。熱中症は炎天下で起こるばかりでなく、「室内熱中症」にも注意が必要です。特に、汗をかきにくく、日頃から活動量の少ない高齢者は要注意！自分で「暑いな」と感じるよりも早く、以下のような対策が必要です。

*風通しを良くし、換気をする

室内熱中症は「高い湿度」が関係することが多く、湿気は大敵！定期的な換気で空気を循環させましょう。

*エアコンをつける！

設定温度は28℃以下、湿度は60%をめやすに！扇風機も上手に使いましょう。

*こまめな水分接種を心がけましょう

1日1ℓを目標に！がぶ飲みせず、コップ1杯ずつ、こまめに摂取しましょう！外出して汗をかいたときは2ℓ近く必要です。緑茶やアルコールは利尿作用があり、水分補給に向きません。水だけでなく、塩分を含んだイオン飲料などを上手に利用しましょう。

*時々、体温を測りましょう

高齢者や、ご自分での訴えの困難な方には体温測定が簡単にできておすすめです。平熱よりも高くなって来たら、水分補給をし、首や脇を冷やすと効果的です。

熱中症になると、めまい、立ちくらみがしたり、倦怠感、足がつる、嘔吐などの症状が出現します。進行すると、体温が下がらず、意識を失い、死に至ることもあります。症状が出る前に！早めの対策を心がけたいですね。

(松本・管理者看護師)



私の18のビリーブ 12番「身だしなみ」



暑い日が続いていますね。こういう時はついだらけて気がぬけてしまいがちですが、そんな時こそ身なりをきちんとし、少し緊張感が持てるようにします。私たちは出退勤から身だしなみに気をつけて、注意を払うことにより交通事故防止にも繋がるようにしています。

(熊澤真・専務)



みちくさの答え

1. 字（「いま」で二文字）
2. 幼稚園（「幼稚園児」でなく「幼稚園」なので建物）
3. おじいさんとおばあさん
4. スピード